



秩父市 わが街の グランドデザイン

発行年月日：2025年4月1日

発行責任者：田島俊秀

発行所：北堀あつし後援会 秩父市山田1294-1

電話 0494-24-6315

FAX 0494-23-4649

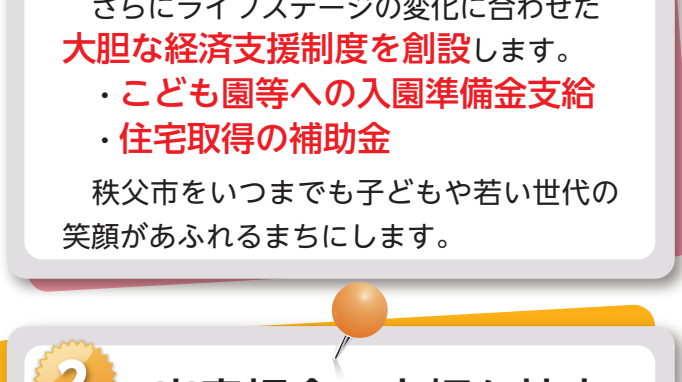
後援会討議資料



三原じゅん子内閣府特命担当大臣（こども政策・少子化対策・若者活躍・男女共同参画・共生共助）、女性活躍担当大臣、共生社会担当大臣へ、地域の子育て課題に対する支援の更なる充実をお願いしました。



福岡資麿厚生労働大臣に地域医療の充実を陳情しました。



親族である小泉龍司元法務大臣とともに秩父の未来を築きます。

“最重点項目” Best 3

1 結婚・子育て・住宅取得 ライフステージ応援制度

新たな生活を迎える方が秩父市で長く暮らしていただけるよう、結婚された方への**結婚祝金制度**を創設します。

さらにライフステージの変化に合わせた**大胆な経済支援制度を創設**します。

- ・こども園等への入園準備金支給
- ・住宅取得の補助金

秩父市をいつまでも子どもや若い世代の笑顔があふれるまちにします。

2 出産祝金の大幅な拡充

子育てへの一層の安心のため、**出産祝金を倍増**します。

- ・第1子 12万円 → **30万円**
- ・第2子 30万円 → **60万円**
- ・第3子以降 50万円 → **100万円**

3 市立病院の建設推進

市民・医療関係者の皆さんからのご意見、自分の目で見た老朽化の状況、経営改善による黒字転換、地域の中核病院としての期待など、あらゆる要素を総合的に判断し、**建て替えを決断**しました。

建て替えるために設置した専門部署を中心に、専門家の助言を受けながら策定した基本構想をもとに、より具体的な計画を進めます。

私たちの子や孫の代までしっかりと地域の医療を担っていける、期待に応える市立病院に建て替えます。

子育て支援

妊娠期から就学期までの切れ目のない支援

出産後のお母さんの心身のケアや育児サポートなど、**安心して子どもを産み育てられるよう妊娠・出産・子育てをしっかり支援**します。
(ネウボラの充実)

選べるランドセル購入補助

子どもたちが希望するもので通学できるよう、リュックタイプのランドセルを補助対象とした制度へ改めます。

給食費の完全無償化

段階的に55%まで引き上げてきた補助率を**令和7年度から100%の完全無償化**とします。

小中学生子育て家庭への支援

物価高騰などで負担の増えている子育て世帯への経済支援をさらに拡充します。

- ・小学校・中学校の**修学旅行費用**
- ・小学生の**ジャージ購入**
- ・中学生の**通学バッグ購入**

遊び場の充実

キッズパークに元気で楽しく水遊びできる新たなエリアの整備を進めます。

さらに子どもから大人までが遊びくつろげる公園の新設や拡充も進めます。

高齢者支援

敬老祝金の充実

もらえる機会を増やすなど、敬意を表して長寿のお祝いをいたします。

移動手段の確保

公共交通機関の維持及び確保、さらにあらゆる移動サービスを活用して、**高齢者の買い物や通院のための移動を支援**します。

スマホ教室・相談会と購入補助金の継続

基本的な使い方や分からないことなど、何でも聞くことができます。お気軽にご参加ください！
スマホ購入補助金も継続します。

自動車の安全運転のために

- ・**アクセル・ブレーキ踏み間違い防止装置**の後付け設置費用を補助します。
- ・自動車学校での**高齢者向け安全運転講習費用**を補助します。

ちちぶ版地域包括ケアシステムの推進

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるよう、在宅医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する取組の充実を図ります。

介護・福祉への支援

- ・介護・福祉施設の人材確保や施設運営を支援します。
- ・介護の悩みに対する相談体制の充実を図ります。

医療・保健の充実

産科医療の維持と新たな助成

市内の産科医院に埼玉医科大学病院などから産科医師及び助産師を派遣いただきながら、産婦人科確保のための支援を継続していきます。

新たに、**遠方の産科医療機関等へ通わなければならない方への交通費・宿泊費助成**を始めます。

市立病院の充実

大学病院や埼玉県へ派遣依頼を続けることにより医師確保に努め、看護師等医療スタッフについても人材確保への努力を継続しています。

令和7年度から小児科の医師受入れが新たに決定しました。

経営面では**令和4年度に7年ぶりの黒字転換**を果たし、**令和5年度も黒字を達成**しました。

引き続き**安心・安全・満足を地域住民の皆さんに**提供できる病院づくりに努めていきます。

医師確保に向けた新たな奨学金

市立病院の医師確保のため、奨学金制度拡充のさらなる検討を進めます。

救急医療体制の堅持

国や埼玉県など、各方面への働きかけを継続し、**いざという時に頼れる救急医療体制を堅持**します。

夜間・休日に医師に診療してもらえる**オンライン診療を導入**し、救急当番病院の負担を軽減します。

健康長寿100歳

心身ともに健やかに暮らせるよう、健康づくり事業、生活習慣病の予防、高齢者が気軽に集まれる交流の場づくり支援を推進します。



にぎわいの観光・商店街

羊山公園を憩いの場に

- ・計画的な植栽を進め、**みんなでつくる花いっぱい羊山公園**にします。
- ・春だけではなく通年で楽しめる新たな植栽や観光誘客につながる整備を進めます。
- ・**わんぱく広場に新しい遊具**を設置します。

歩いて楽しむ中心市街地へ

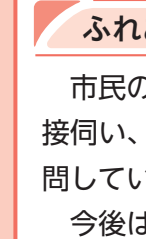
まちなかの歴史的建造物などの改修や利活用を支援し、明治、大正、昭和初期の雰囲気を感じながら歩いて楽しめるまちにします。

新たな観光創出と商店街の活性化

- ・**夜に楽しめるイベント**などにより観光客の宿泊につなげ、経済効果を創出します。
- ・地域商品券のデジタル版「**デジタル地域通貨**」を導入し、地域内での経済循環を高め、地域経済の活性化を図ります。

三峰山ロープウェイ構想

三峰山への新たな移動手段・**ロープウェイ整備の構想策定**に向けて動き出します。



市民サービスの向上

スポーツ施設の充実

- ・影森グラウンドは人工芝化と照明設置に続いて周辺設備を整備します。
- ・別所グラウンドも市民の皆さんが満足して利用できる施設へ整備します。
- ・全国植樹祭終了以降の**ミューズパークのテニスコート**を**人工芝**へ改修します。

ふれあい懇談会 ～市民の声を市政へ～

市民の皆さんから地域の課題や市への意見を直接伺い、市政に反映するため、主に町会単位で訪問しています。

今後はこども園や保育所等の保護者にもお会いするなど、**さらに幅広い年代の皆さんの声に耳を傾け、期待に応える市政運営を進めていきます。**

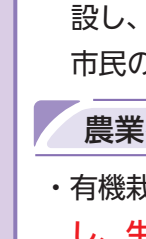
デジタル技術でより良い生活へ ～DXの推進～

市役所での手続きとして、今までのような顔の見える手続きに加え、オンライン申請や手続きの簡素化による「**書かない窓口**」などを進め、市民の皆さんの利便性向上に取り組んでいきます。

引き続き**キャッシュレス決済や高齢者向けスマホ教室**など、誰もがデジタル技術の恩恵を享受し、利便性を実感できるような取組を進めていきます。

旧東高の活用

良好な立地であることを最大限に活かした、市民の皆さんのためになる利活用とします。



産業・雇用の創出

企業・研究所の誘致

私自身の訪問をきっかけに連携が始まった国の最高峰の研究機関「**理化学研究所**」と**全国初の取組**を進めています。地元企業の新製品の開発・事業化や新たな分野への進出、そして研究所等の誘致を目指すとともに、ドローン関連事業で産学官連携を進め、先端産業分野の誘致にもつなげていきます。

引き続きあらゆる方法で企業へアプローチして**誘致を進め、雇用創出、経済活性化**を進めます。

事業者の情報発信とチャンス創造

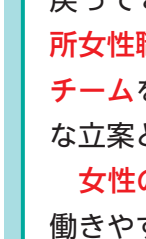
- ・秩父の事業者情報データベースを公開しPRすることで、企業の新たなビジネスや業績向上につなげ、地域産業の活性化、雇用の創出、若者の地元就職を促進します。
- ・地域や社会の課題解決事業を支援する制度を創設し、地元企業や起業家の新規事業を応援して、市民の暮らしをより良いものにしていきます。

農業への支援

- ・有機栽培による**オーガニック食材の生産を支援し、生産者の所得向上、そして自立できる農業**を目指します。
- ・地産のオーガニック食材を学校給食など地域内で流通させることにより、食育、地域農業への愛着につなげます。

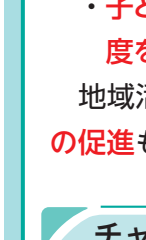
秩父の林業活性化

- ・将来の山車を秩父の木材で保存・継承するため、**「まつりの森」を拡張**します。
- ・高校と連携した林業就業対策や地域おこし協力隊の起業・独立を支援します。
- ・秩父の貴重な財産である森林の整備と利活用を進めます。



教育と人づくり

- ・**世界にはばたく「ちちぶっこ」**の育成を応援します。
- ・未就学児が**英語に親しむ環境づくり**を進めます。



安心安全なまちづくり

鳥獣害への対策強化

- ・**専門部署を設置**し、地域と連携しながら対策の継続性を確保することにより、被害の抑制に向けた**集中的な取組**を進めます。
- ・民間への支援等を視野に入れたジビエの新たな利活用を推進します。

防災・防犯対策の充実

- ・いろいろな声を聴き、多様なニーズに対応した避難所開設を検討します。
- ・現在の家庭用防犯カメラ設置補助に加え、新たに防犯用品の購入補助を開始して**家庭の防犯対策支援を拡充**します。

消防団活動への支援の充実

- ・市民の生命、身体及び財産を守る消防団への支援を継続し、いざという時に安全かつ効果的な活動ができる体制を確保します。
- ・消防団員と団員の活動にご理解とご協力をいただいている家族への支援をします。



未来への取組

若い世代が暮らしたくなるまちづくり

秩父市では転出した若者、特に若年女性が増えてこない傾向があります。そこで、**市役所女性職員による人口減少対策のプロジェクトチーム**を立ち上げ、将来に向けた施策の具体的な立案と実行を進めています。

女性の労働力確保・定着促進のため、女性が働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援制度を創設します。

- ・**女性が就労しやすい職場環境の整備補助**
- ・**子どもに関わる休みを取りやすい有給休暇制度を導入する企業を支援**

地域活性化にもつながる人口対策である**移住の促進**も継続します。

チャンスをつかめるまちを目指して

若者が暮らしたくなる、そして幅広い年代の方が交流できるまちづくりを進めます。

- ・**秩父の未来を担う若者によるまちづくり参画会議**の設置
- ・若者による市民活動への助成制度創設で**チャンスあふれるまちづくりを推進**
- ・西武秩父駅周辺の活性化
- ・美術作品の展示場所確保や芸術分野の創作活動の後押し

先端技術を活用したまちづくり

先端技術と環境への配慮が融合した持続的に発展していくまちを目指します。

- ・「**ドローンの聖地**」を目指して、産学官連携による幅広い利活用を検討
- ・人が入りにくい山間地域でドローンを活用した物流及び道路・山林の管理
- ・ブロードバンドサービスによる通信環境の支援を継続
- ・環境にやさしい暮らしに向けた水素エネルギーの利活用

財政の健全化

事業の見直し・廃止やふるさと納税の強化等の自主財源確保などあらゆる取組により、**未来に責任の持てる財政運営を続けます。**

道路・インフラ

秩父駅東側の利活用検討

- ・秩父陸橋平面化に伴い、**秩父駅からの道路整備と秩父駅東側利活用**の検討を開始します。
- ・将来的には駅前整備を進め、周辺地域のにぎわい創出につなげるとともに、**宮地・横瀬線の整備**も視野に入れていきます。

公共事業の促進

早期の完成・事業化に向け、埼玉県への要望活動をしっかりと続けます。

- ・長尾根バイパス：事業化が決定し、現在は測量、設計、調査を実施中
- ・定峰峠トンネル：事業化の可能性について検討中
- ・上町の街路整備：設計を実施し、用地調査を実施中